

ベアゼロ春闘の時代が続く

2002春季生活闘争は、経済成長率が4年連続マイナスとなり、失業率も史上最悪となる環境の下、日本経団連が「ベアは論外」「定昇の見直しも」と主張。社会的にも雇用確保が焦点となる厳しい闘いとなりました。

60歳以降の再雇用制度の新設

60歳以降の再雇用制度の新設については、2001年度から厚生年金基礎部分の段階的繰り延べ措置が開始される中、労使間で2003年度中に成案を得ることを確認。ステップ21の提言に基づいて、2002年10月より本部に「高齢者雇用対策委員会」を設置し、地本代表者会議などを含めて検討を進めてきました。そして、2003年10月に会社より提案を受け、労使協議を重ねて了解のうえ、2004年度から実施されました。併せて、選択肢の拡大を求める意見に応えて早期退職優遇制度も延長されました。ただし、この時期の再雇用制度はC層の一般職を対象に年金支給に最低限対応した内容に止まっています。

なお、高齢者の雇用問題について関心が高まる中、本部は2003年6月に「豊かな高年齢人生と労働組合の役割」と題して、第5回政策シンポジウムを開催して討議を行いました。

本格的な契約社員導入の開始

鉄道の現業における契約社員の導入は、2001年3月に開業したユニバーサルシティ駅での駅務業務から始まり、2003年1月に会社は契約社員の拡大について提案しました。本部は解明要求を提出して業務内容、雇用関係、労働条件などについて議論し、労使合意のうえ7月より駅業務での導入を開始しました。その後、客室乗務員にも拡大されています。

三日月大造衆議院議員の誕生!

2003年7月9日、11日、ホテルグランヴィア広島において第15回定期大会が開催されました。

大会では、春季生活闘争や高齢者雇用などの喫緊の課題や民主化闘争支援などについて討議されたほか、JR西労組の前青年女性委員長である三日月大造氏が、衆議院議員選挙への立候補を表明したことを受け、年内にむけ組織の総力をあげることを確認しました。

救急隊員の触車死傷事故を発生させる

2002年11月6日、東海道本線塚本・尼崎間において、厳しい要員需給を背景に、2003年1月に会社は契約社員の拡大について提案しました。本部は解明要求を提出して業務内容、雇用関係、労働条件などについて議論し、労使合意のうえ7月より駅業務での導入を開始しました。その後、客室乗務員にも拡大されています。

厳しい情勢は承知のうえで三日月候補必勝へ闘いを本格始動

当時32歳の三日月氏は、政治家を志しJR西日本を退職後、松下政経塾にて勉強中でしたが、2003年5月、新設される滋賀県第3区の民主党政連の候補者に急遽決定されたことから、JR西労組、JR連合は、彼を組織内候補として擁立し、当選にむけて全力で取り組むことを決めました。

本部大会で地域活性化の具体例を発信!

2004年7月14日、16日に福知山地本管内の舞鶴市において開催された第16回定期大会では、三日月選挙の総括と政治活動などが議論されたほか、大正時代に旧日本海軍が建設した文化的遺産である赤レンガ倉庫を有効活用してレセプションを開き、戦後の引揚者を迎えた舞鶴港を舞台に、平和を希

郵政民営化関連法案が参議院本会議で否決されたことを受け、当時の小泉首相が衆議院を突然解散し、9月11日投票で第44回衆議院議員選挙が実施されることとなりました。

小泉首相のパフォーマンスで自民党人気が高まる逆風の中、また福知山線列車事故の影響も危惧される環境下での非常な厳しい選挙戦でしたが、組合員の引き続きの努力もあり、宇野氏をわずかに255票上回る74,272票を獲得、僅差で激戦を制し、再選を果たしました。

イラク鉄道・人道支援会議の活動

JR西労組は、労働組合として世界平和に貢献できる取り組みとして、戦争による大きな打撃を受けたイラク共和国の復興に際し、鉄道のインフラ整備の貢献を通じた人道支援活動を行うこととし、国労西日本本部とともに、2004年9月13日に森委員長を議長として「イラク鉄道復興人道支援会議」を立ち上げました。

赤レンガ倉庫で開催された第16回大会のレセプション

2003年6月の第12回定期大会で「21世紀鉄道ビジョン」を策定しました。私たちの提起によって、少子高齢化や人口減少に対応した交通政策のあり方などについての議論や関心や深まり、JR西労組でも2004年5月に、LRT導入が検討される岡山市において第6回政策シンポジウムを開催し、鉄道の特性の発揮について討議を行い、地域活性化にむけた企画提案運動の強化を訴えました。

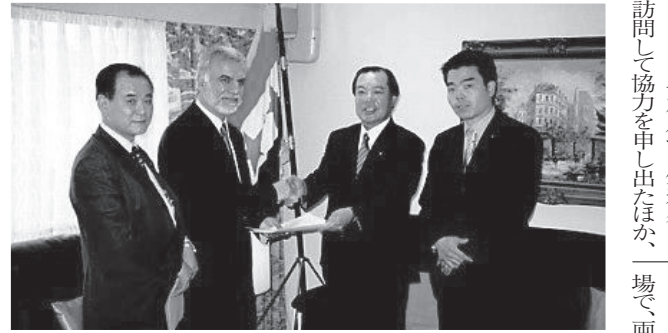
2001~2004年度・民主化闘争支援や三日月選挙などの取り組み【年表】	
2002年2月15日(平成14年)	会社から平成14年度早期退職優遇制度及び退職前提休職制度実施に伴う応募状況について説明を受ける
2月26日	春闘交渉 趣旨説明を実施。会社は「業績はベアではなく年間臨給へ反映する」という新たな見解
2月27日	JR連合 ジェイアール東日本ユニオン激励オルグを実施。秋田地区集会
3月13日	第3回地本代表者会議を開催。トヨタのベア断念などを受け、苦渋の選択としてベア見送りを決断。年間臨給で組合員の期待に応える
3月13日	2002春闘妥結 ベア70、年間臨給5.6ヶ月(過去最高支給)
7月10日	第14回定期中央本部大会(岡山大会) 新中期ビジョン「ステップ21」が確認される。組合員数29,912名、組織率85.7%
11月6日	塚本・尼崎間、救急隊員死亡事故、1名死亡、1名重傷
2003年5月26日(平成15年)	三日月大造氏、滋賀県第3区の民主党政連候補者に内定
6月19日	政治団体「JRみかづき会」を結成
7月9日	第15回定期中央本部大会(広島大会、~11日) 三日月大造氏が衆議院選挙への立候補を表明。組合員数28,500名、組織率86.3%
10月10日	衆議院が解散、第43回衆議院議員選挙に突入。三日月大造氏、64,255を獲得して初挑戦で初勝利
2004年7月14日~16日(平成16年)	第16回定期中央本部大会(舞鶴大会、~16日) 赤レンガ倉庫でレセプションを開催。組合員数27,487名、組織率87.1%
7月18日	越美北線豪雨災害
9月13日	「イラク鉄道復興・人道支援会議」を立ち上げ
10月18日	駐日イラク大使館と外務省を訪問
2005年2月8日(平成17年)	ジュマイリ・イラク駐日大使を大阪に招き講演会を開催

選挙区最大の相手となる自民党候補は、宇野宗佑元首相の娘婿で強い地盤を持ち知名度の高い宇野治典議であり、若手で無名の三日月候補にとつてはきわめて厳しい闘いが想定されていました。



当選の喜びを分かち合う三日月議員

2004年7月14日、16日に福知山地本管内の舞鶴市において開催された第16回定期大会では、三日月選挙の総括と政治活動などが議論されたほか、大正時代に旧日本海軍が建設した文化的遺産である赤レンガ倉庫を有効活用してレセプションを開き、戦後の引揚者を迎えた舞鶴港を舞台に、平和を希



三日月衆議院議員(当時)とともに、イラク大使館を訪問

残念ながら、イラクではイラク軍とイスラム過激派組織の戦闘が発生しているなど、今なお治安が非常に悪化しており、会議の活動は困難な情勢が続いています。

【次号に続く】